

# いのち・くらし第一に、がんばります！

残暑お見舞い  
申し上げます

二〇一三年 夏

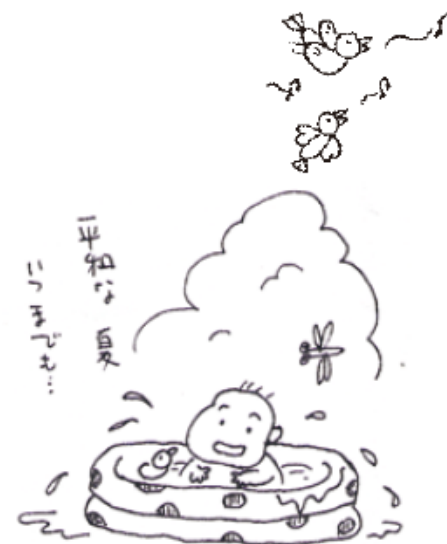
6月の市議選を経て、3人の新議員を迎えての議会活動がすでにスタートしています。

安倍自公政権は、衆参両院で過半数を確保し、医療・介護などの社会保障制度や憲法の改悪、原発再稼働、消費税増税などを進めようとしており、市民の願いにこたえる政権ではありません。

私たち7人は、躍進した国会議員団とも連携を強め、市議選での公約実現のために全力でとりくむ決意です。

今後とも、ご意見・ご要望をお寄せいただきますよう、お願いします。

団長 松村 ヤス子



日本共産党議員団の  
新しい体制・役職を  
お知らせします。



団長  
松村 ヤス子

健康福祉委員長  
地域産業活性化機構評議員  
社会保障審議会委員



幹事長  
辻 おさむ

議会運営委員会副委員長  
建設企業副委員長  
社会福祉事業団理事



副幹事長  
川崎 としみ

健康福祉委員  
農業委員  
子ども・子育て審議会委員



政策委員長  
田村 征雄

総務消防委員  
兵庫県競馬組合議会副議長  
環境審議会委員



政策副委員長  
徳田 みのる

経済環境市民副委員長  
国民健康保険運営協議会委員  
産業問題審議委員



まさき 一子

文教委員  
鉄道施設整備促進  
特別委員会副委員長  
社会保障審議会  
高齢者保健福祉専門委員



松沢 ちづる

建設企業委員  
鉄道施設整備促進  
特別委員会委員  
社会保障審議会  
障害者福祉等専門委員

# 保育所民間移管・市バス民営化 選定委員会条例に反対

**監査委員 条例にもとづかない選考委員会は違法と断定！**

7月議会に補正予算案など9議案が提案され、そのうち2件は市直営事業民営化のために事業者を選定する委員会を設置する条例案でした。

従来、市立保育所民営化の移管法人選考は条例によらず要綱に基づく委員会で行われてきました。これに「住民監査請求」が提出され、監査委員は「違法」と断定したため、今回2つの条例案が提案されました。

市立保育所を引き渡す法人の  
選定委員会条例



これまでの要綱で設置された「市立保育所移管法人選考委員会」を、条例にもとづく「選定委員会」に変更するものです。これまでの選考委員会は、①保護者、保育関係者の意見を十分聞かず、②選考委員のうち、市民団体の定義があいまいなどの問題があり、

新条例では、その改善が見られません。さらに、新たな「子ども子育て支援新制度」により、保育制度が大きく変えられるなか、「移管計画そのものをストップさせるべき」と条例制定に反対しました。

市バスを引き渡す業者の  
選定委員会条例案



市バスを走らせている現行条例は今も存在しています。

市議会として「市バス廃止の議決」をしないもとで、民営化のための事業者選定委員会を先行して設置するのは、行政運営の手順として筋道が通らないので条例の選定に反対しました。

## 7月議会

## 7月議会 採決態度表

○は賛成、× 反対

議案の内容	議員団	日本共産党	新政会	公明党	かけはしの	緑の会	市民クラブ	維新の会	無所属
風しん感染予防接種費用の助成制度実施の補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○
浜小学校北棟等の耐震補強工事請負契約の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○
災害援護資金貸付金請求裁判の控訴	○	○	○	○	○	○	○	○	○
保育士処遇改善、小学校トイレ整備の補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市バス民営化にむけバス会社を選定する委員会を設置する条例	×	○	○	○	○	○	○	○	○
市立保育所の移管法人を選定する委員会を設置する条例	×	○	○	○	○	○	○	○	○
産業振興基本条例を検討する審議会委員に市議を規定する条例改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○
緑の基本計画を検討する審議会委員に市議を規定する条例改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○
立花中学校北棟等耐震補強工事の工事請負契約	○	○	○	○	○	○	○	○	○

### 妊娠予定者への

### 風しんワクチン助成実施

風しんの妊婦への感染拡大を防止し、子どもの先天性風しん症候群の発生を予防するためのワクチン接種に6月1日から、県と市あわせて5000円（実費の半額程度）を助成しています。議会の議決を得る前に実施の必要があったと、7月の臨時議会に補正予算を認めてほしいと諮られました。補正予算には問題はなく、党議員団を含め全会派が認めました。

しかし、予防接種の助成は、兵庫県風しん予防接種緊急補助事業の実施に合わせたもので、県が実施するまで尼崎市は要望すらしていなかったことが、日本共産党の質疑で明らかになり、消極的な態度を指摘しました。



### 「慰安婦」発言、 維新の会橋下共同代表に抗議

日本維新の会橋下徹共同代表（大阪市長）が「慰安婦制度は必要であった」などと発言したことに対し国内外から大きな批判が上がっています。超党派の尼崎市議会女性議員有志6人は、7月30日、謝罪と撤回を求める抗議文を橋下氏あてに提出しました。

